

要請番号 (JL60316B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジブチ	G158 理科教育		個別	交替 3代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国民教育・職業訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

パルムレ中学校

3) 任地 (ジブチ市) JICA事務所の所在地 (ジブチ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パルムレ中学校は2005年に日本の無償資金協力で建設された。同中学校が建設された際、2つの理科実験室とそれに付属する実験準備室が建設されている。生徒はフランス式の第6学年から第3学年(日本の小学校6年から中学校2年に相当)までで、最短4年の基礎教育を実施している。生徒数は全学年で約3200人。年間予算は約220万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

理数科教師の不足、また教師自体が学生時代や教員養成課程において実験授業を経験していないことから、実験授業がほとんど行われていないのが現状である。現在、派遣中のボランティア(平成27年度2次隊)はこうした現状の改善のため、教師の啓発や授業能力の向上を図るべく創意工夫しながら活動している。安価で身近にある物を活用した理科実験を紹介しながら実験授業への興味と関心を導き出している。同分野のボランティアの中にはビデオ教材を作成している例もある。今後とも教員を対象とした実験授業講習会、ジブチの特異な自然を活かした野外実習、学校菜園をととした生物授業と環境教育への応用などの活動を継続する目的で今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 教師と共に、実験・実習を取り入れた授業をおこない、またその準備および補助を行う。
2. 簡易実験教材の工夫とその運用を行い、理科実験授業の普及をはかる。
3. 教材開発センターのスタッフと協力して教師へ理科実験授業の講習会を開催し、教員の啓発や能力向上をはかる。
4. 現存機材の整理整頓・在庫確認を行い、保守管理などのマネジメントを定着させる。
5. 安全かつ適切に実験ができるように、実験室・準備室を整備・管理する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電気実験器具、科学実験器具等。ボランティアが作成した簡易実験教材。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先:校長1名(女性30代)、副校長2名(男性30代)、
教員87名、カウンターパートは、実験室技師1名(男性30代)
対象:生徒(10代後半)、配属先教員・技師

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(中学教員(理科))
(高校教員(理科))

[学歴]：(短大卒)理系 備考：教壇に立つ為

[性別]：() 備考：

[経験]：() 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯夏季少雨気候) 気温：(25～37℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(不安定)

【特記事項】

非常に厳しい環境のため、心身ともに頑強であることが望まれる。